

つながり愛

令和7年度 第5号

安曇野市立豊科北中学校

秋の深まり　かかわりの深まり

10/8 あいさつ運動



社協豊科支所の皆さん、地区社協会長の皆さん、民生児童委員の皆さんなど、地域の皆様と共に生徒会役員が中心となってあいさつ運動を行いました。6月は雨天のため中止となっていましたが、この日は天候に恵まれ、秋の朝に爽やかなあいさつの声が響き渡りました。自主的に活動に加わる生徒会役員以外の生徒もおり、あいさつの輪の広がりが感じられました。

10/24 第2回学校運営協議会

今回は、学校と地域とのつながり、ボランティアのあり方について熟議を行いました。今後も委員の皆様と共に学校運営について考えていきます。

【学校運営協議会メンバー】

松田 稔 様(会長)

丸山誠市 様(PTA会長)

堀口洋子 様(地域 Co)

佐藤厚彦 様(地域 Co, 豊科図書館長)

窪田尚幸 様(豊科郷土博物館学芸員)

猿田実咲 様(地域 Co, 社協豊科支所)

吉田千秋 様(豊科公民館指導員)

臼井宏之(学校長)

安田忠久(教務主任)

事務局:小林晴雄(教頭)

10/11 特別支援学級校外学習

豊科駅から電車で松本へ。学級別行動で松本城や四柱神社、縄手通りなどを訪れ、昼食をとった後、科学博物館で合流しプラネタリウムを鑑賞。秋の一日を仲間と楽しみました。



10/27 秋の学び合い公開授業研究会



昨年度に引き続き、石井順治先生(東海国語教育を学ぶ会顧問・学びの共同体スーパーバイザー)をお招きし、全学級授業公開をしました。石井先生からは、「昨年度より、学習に取り組む生徒の表情がよい」というお言葉をいただきました。また、中心授業(3年3組理科:池戸教諭)では、浮沈子に働く力を説明しようと、どのグループでも熱心に考え合う姿が見られました。授業研究会では、職員もグループになり、3年3組の授業について意見を交換し学び合いました。



10/30 第3回学習参観日（人権教育）／PTA講演会



人権教育月間中の参観日ということで、4校時の授業は全学級人権教育の授業を公開しました。1学年は「私たちの人権について考えよう」、2学年は「水平社宣言を読み解こう」、3学年は「3年間の人権教育まとめ～人権作文を通して～」、れんげ学級は「気づきのまち」の授業を通して、人権について考えました。地域の人権教育推進委員・指導員の皆様にも参観していただきました。

PTA 講演会では、本校に教頭として在職経験がある有坂先生にお越しいただきました。有坂先生の他、有坂先生の奥様・息子さん、支援者（あいいろのツバメプロジェクト）、ヘルパーの方々も来校されました。ALS を患い闘病中の有坂先生は話すことができませんでしたので、講演は支援者のクレイン美保さんが代弁する形で進められました。

「後ろ向きがあるから前向きがある」
「どんな小さな出会いも大切にする」
「命つくるまで、よりよい自分を求め続ける」
「人生は自分を好きになるためにある」
「わたしの命を生きる」

この他にもたくさんのメッセージを生徒・職員・保護者・地域の方などに伝えていただきました。有坂先生、本当にありがとうございました。



■有坂 栄康 先生 プロフィール ■

1972年生まれ。

長野市立東条小学校にて教員生活をスタート。

安曇野市立豊科北中学校教頭であった2016年12月にALS(筋萎縮性側索硬化症)を発症。

佐久市立高瀬小学校教頭を務めた後、2022年8月に退職。

現在自宅療養をしながら、SNS等にて闘病生活の様子や教諭時代の記録をもとにした命のメッセージを発信中。

連 絡

○安曇野市児童・生徒ものづくり展／郷土文化財センター特別展について

南安曇教育文化会館にて、市内児童・生徒の様々な教育活動の中で製作された作品の中から、各校6~12点の作品が展示されます。また、併せて同館内にある郷土文化財センターの特別展（安曇野市誕生物語）も開催されています。ぜひ足を運んでご覧ください。

会期：10/31（金）～11/4（火） 会場：南安曇教育文化会館（市庁舎隣）



上のQRコードは、豊科北中学校のホームページにつながります。学校生活の様子などを掲載しています。ぜひ、アクセスしてご活用ください。 (文責：教頭 小林晴雄)